

②こうちボランティア・NPO通信「てをつなごう」の発行

ボランティア活動やNPOの必要性や魅力を発信する通信「てをつなごう」を定期的に発行しました。

各地域で活動している方々にボランティア活動やNPOの魅力を聞く「〇〇からはじまるボランティア」や、編集スタッフ等が様々な活動を体験する「チャレンジ隊が行く!」、各地域でのNPOの取組み等を紹介する「みんな聞いてや!今、地域でやりゆうこと」の3つの特集のほか、ボランティア募集情報やイベントのお知らせ等も掲載しました。

なお、表紙のデザインは、毎回、高知県立伊野商業高等学校情報デザイン科の生徒の皆さんに描いていただいています。

【発行月】3ヶ月に1回(7月・10月・1月・4月)

【発行部数】1回につき4,000部

【特集記事】

Vol.79 2008年7月号

〇〇からはじまるボランティア —篠原 宏子氏(チャイルドファーム倶楽部)—
チャレンジ隊が行く! —特定非営利活動法人高知こどもの図書館—
みんな聞いてや!今、地域でやりゆうこと —神母ノ木風鈴横丁実行委員会—

Vol.80 2008年10月号

〇〇からはじまるボランティア —大堀 正寿氏(高知県視力障害者の生活と権利を守る会)—
「こうちボランティアフェスティバル2008」開催報告
みんな聞いてや!今、地域でやりゆうこと —地域づくりの会 しゃえんじり—

Vol.81 2009年1月号

〇〇からはじまるボランティア —川村 英子氏(宅老所相会クラブ)—
「こうちボランティア・NPO支援基金」第3回支援金交付団体紹介
—特定非営利活動法人たびびと、特定非営利活動法人高知県自閉症協会、絵金蔵運営委員会—

Vol.82 2009年4月号

〇〇からはじまるボランティア —前田 正喜氏(特定非営利活動法人室戸ドルフィンプロジェクト)—
チャレンジ隊が行く! —日本語サロン—
みんな聞いてや!今、地域でやりゆうこと —A-TEAM—



③ピッピネット[こうちボランティア・NPO情報システム]の運用

ボランティア活動やNPOに関する情報の受信・発信を行うピッピネット（こうちボランティア・NPO情報システム）の運用を行いました。

ボランティア団体やNPOの活動情報、施設等のボランティア募集情報、イベント情報等を広く受発信するとともに、ボランティア活動の仲介等コーディネーション業務にも役立てました。

なお、運用については、NPO関係者や大学関係者とともにピッピネット運用委員会を設置し、情報受発信のあり方について協議しています。

◆「パソコン版」トップ画面

(アドレス<http://www.pippikochi.or.jp>)



◆「携帯版」トップ画面

(アドレス <http://mg1.jp/u/kvnc/>)



〈QRコード画像〉

〔ピッピネットの主な登録状況〕

情 報 名	登 録 状 況
ボランティア団体・NPO情報	458団体
イベント情報	372事業

ピッピネット運用委員会

(2008年度は3回開催)

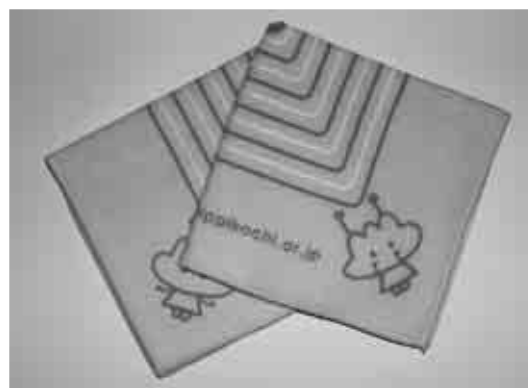
〔任期／2007年4月1日～2009年3月31日〕

	団 体 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	高知大学	総合情報センター 准教授	佐々木 正 人
副 委 員 長	特定非営利活動法人とさはちきんねっと	事務局長	坂 本 真由美
委 員	特定非営利活動法人フリースペースびーねっと	理 事	泉 英 夫
	こうち学生ボランティアネットワーク「ボラの会」	スタッフ	奥 宮 愛 子
	特定非営利活動法人NPO高知市民会議	事務局職員	又 川 日実子

④ピッピネット啓発用オリジナルグッズの販売

本センターのマスコットキャラクター「ピッピちゃん」をプリントしたオリジナルグッズ「ピッピちゃんタオルハンカチ」を販売しました。

四隅に異なったポーズのピッピちゃんをデザインしたもので、2008年度は、緑色と赤色の新色も製作しています。



⑤ボランティア募集情報サービスの提供

ボランティア募集の情報をFAX等で発信する「ボランティア募集情報サービス」の提供を行いました。ボランティア募集情報の提供を希望する方々を登録し、定期的にメールやFAX等で情報提供を行う仕組みで、高知市社会福祉協議会やNPO高知市民会議との連携により発信しています。

なお、この情報は、こうち学生ボランティアネットワーク「ボラの会」とも連携し、同会のメーリングリストにも情報発信しているほか、勤労者層に情報を届けるため、希望する企業にも情報発信をしています。

【発行回数】12回

【発信したボランティア募集情報数】65件

【情報サービス提供者数】個人61名 企業46社

⑥相談対応

ボランティア活動希望者からの相談に応じ、活動先のNPOや施設を紹介したほか、ボランティア募集方法、ボランティア活動や学習のプログラムに関する相談等に対応しました。

2008年度のボランティア活動に関する主な相談は次のとおりです。

1 ボランティア活動希望に関する相談	40件
2 収集・活用に関する相談	28件
3 ボランティア活動ノウハウに関する相談	21件
4 ボランティア募集（受入）希望に関する相談	16件
5 災害ボランティア活動に関する相談	14件

(2) ボランティアコーディネーション機能の向上

ボランティア受入れ組織のコーディネーションに関する講座を開催したほか、地域のボランティアコーディネーション機能を高めるための支援事業を実施しました。

なお、講座の企画等に当たっては、社会福祉協議会、施設、NPO関係者で結成した「ボランティアコーディネーター研究委員会」とともにを行っています。

①ボランティア受入れのための実践講座の開催

地域のボランティアコーディネーション機能を高めるため、各地域においてボランティアを受入れる施設や組織でコーディネーション業務に関わる担当者が、必要な知識と技術を学習するとともに、立場を超えて意見交換や情報交換ができる場を提供するための実践講座を開催しました。

今年度は7月～8月にかけて、過去（2004年度～2007年度）の講座参加者のうちボランティア受入れ組織を対象に、『ボランティア受入れのための実践講座』受講後のボランティア受入れに関する調査を実施し、その結果分析をもとに、講座の内容を企画しました。

【ボランティアコーディネーター研究委員会との共催】

日 時・会 場	主 な 内 容	参加者数
2009年2月4日(水) 10:00～16:30 ちばさんセンター 5F第3研修室	○基調報告「組織・施設がボランティアを受入れる意義と課題」 高知県ボランティア・NPOセンター 主 事 岡本真友美 ○事例発表「具体事例から学ぶボランティア受入れのポイント」 【事例発表者】 アテラーノ旭 代 表 山中 雅子氏 地域生活支援センターこうち（運営：医療法人 近森会） ソーシャルワーカー 西内絵里沙氏 高知県立交通安全こどもセンター （指定管理者：特定非営利活動法人たびびと） たびびと理事長 井上 智子氏 / 園長 門田 知世氏 ○情報提供 「社会福祉協議会ボランティアセンターのサポートメニュー」 社会福祉法人香美市社会福祉協議会 地域福祉係長 徳弘 博国氏 ○質疑応答・ディスカッション 【進行】ハーモニーこうち 副 代 表 宮田 由紀氏 社会福祉法人高知市社会福祉協議会 主 事 竹島 直孝氏 ○グループディスカッション 「よりよいボランティアの受入れに向けて」	26名



事例発表者への質疑をもとに具体的な受入れのポイントを考えるディスカッション

②地域のボランティアコーディネーション機能強化事業（助成事業）の実施

地域におけるボランティアを受入れる施設や組織と仲介する社会福祉協議会・ボランティアセンター等が連携を強化し、ボランティア活動の活性化を図ることを目的とした事業として、2005年度より「地域のボランティアコーディネーション機能強化事業」を実施しています。

4年目となる本年度は、土佐清水市を対象に、次の内容の事業を実施しました。

【事業助成先】 社会福祉法人土佐清水市社会福祉協議会（土佐清水市ボランティアセンター）

〔主な事業内容〕

- 市内の福祉施設、関係団体、社会福祉協議会で行く「施設団体等ボランティアコーディネーター交流会」の開催
- 市内の福祉施設、関係団体への個別ヒアリングによるニーズ調査の実施
- 社協だよりへのボランティアセンター紹介及びボランティア募集情報の掲載（全戸配布）
- ボランティア活動希望者を対象とした「ボランティア研修会」の開催 など

ボランティアコーディネーター研究委員会委員名簿

（2008年度は5回開催）

〔任期／2007年4月1日～2009年3月31日〕

	団 体 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	ハーモニーこうち	副代表	宮 田 由 紀
副委員長	社会福祉法人香美市社会福祉協議会	地域福祉係長	徳 弘 博 国
委 員	社会福祉法人高知市社会福祉協議会	主事	竹 島 直 孝
	社会福祉法人須崎市社会福祉協議会	事務局次長	森 本 智 宏
	社会福祉法人土佐町社会福祉協議会	地域福祉コーディネーター	山 首 尚 子
		ボランティアコーディネーター	上 田 大
	特定非営利活動法人NPO高知市民会議	事務局職員	松 田 祥 子
	くぼかわボランティア連絡協議会	会長	牧 野 利 恵 子
	特定非営利活動法人地域サポートの会さわやか高知	会長	片 岡 朝 美
	社会福祉法人山寿会	総括部長	細 木 智 恵
			尾 崎 寿 子

〔3〕 災害ボランティア活動の支援基盤の整備

南海地震等の大規模な災害に備え、災害発生後に被災地の住民の暮らしを支えるための災害ボランティア活動の具体的な体制整備に2007年度から本格的に取り組んでいます。

市町村単位での「災害ボランティアセンター」の体制づくり支援を実施したほか、「災害ボランティアセンター」に関わる実践講座の開催等を行いました。

なお、事業の企画等に当たっては、災害ボランティア関係者で結成した「災害ボランティアセンター等体制づくり検討委員会」とともに行っています。

①市町村単位での「災害ボランティアセンター体制づくり推進事業」（助成事業）の実施

大規模な災害発生後に、被災市町村の社会福祉協議会等の地元団体が、協力関係の構築により「災害ボランティアセンター」を設置し、運営できる体制づくりを推進する「災害ボランティアセンター体制づくり推進事業」を実施しています。

2年目となる2008年度は、5市町を指定し、「災害ボランティアセンター」の設置・運営に向けた関係機関とのネットワークづくりや、立上げのための具体的なルールづくり等に取り組んでいただきました。

〔事業助成先〕 社会福祉法人高知市社会福祉協議会、社会福祉法人香美市社会福祉協議会、
社会福祉法人南国市社会福祉協議会、社会福祉法人中土佐町社会福祉協議会、
社会福祉法人黒潮町社会福祉協議会 以上5団体

〔主な事業内容〕

- 「災害ボランティアセンター」の設置・運営に関わることが想定される関係機関（ボランティア・NPO関係団体、防災関係団体、経済団体、行政など）と体制づくりについて検討する会議の開催
- 「災害ボランティアセンター」の運営における、関係機関との役割分担の検討
- 「災害ボランティアセンター」の設置に向けたルールづくり及び連絡体制の整備
- 「災害ボランティアセンター」に関する知識を習得するための講座の開催 など

②県域での「災害ボランティア活動支援本部」の設置・運営に向けた体制づくり

大規模災害発生後に、被災市町村ごとに設置される「災害ボランティアセンター」の活動を県域で後方支援する「高知県災害ボランティア活動支援本部（県域支援本部）」が円滑に設置・運営できるような事前の体制づくりを行っています。

2008年度は、県域支援本部の中心的な役割を担う高知県社会福祉協議会の職員行動ルールの徹底を図るために、「災害発生初期における高知県社協職員行動指針」を作成したほか、市町村社会福祉協議会との緊急時連絡先一覧も作成しました。

そのほか、災害発生後に関係機関と連絡を取り合える環境を整備するために、衛星電話や業務用無線を購入しています。

こうち災害ボランティア活動支援基金の運営管理

災害時にボランティア活動を支援するための活動資金を確保することを目的に設立している「こうち災害ボランティア活動支援基金」の運営管理を行っています。

〔基金運営協議会構成団体〕

特定非営利活動法人NPO高知市民会議、災害ボランティアグループプロジェクトV、社団法人高知青年会議所、こうち生活協同組合、四万十塾、社会福祉法人高知県社会福祉協議会／高知県ボランティア・NPOセンター

〔基金額〕 1,776,785円

③災害ボランティアセンター立上げのための実践講座の開催

南海地震を想定し、「災害ボランティアセンター」の立上げ、運営に関する必要知識を学ぶ実践講座を県内3会場で開催しました。

模擬訓練では、昨年度作成した「災害ボランティア活動支援マニュアル改訂版」を使用し、参加者がセンタースタッフ役、ボランティア希望者役、被災者役に分かれて、実践的なセンター運営方法を学びました。

日時・会場	主 な 内 容	参加者数
【東部会場】 2008年9月18日(木) 13:00～17:00 田野町ふれあいセンター 1Fホール	○基調講演「災害ボランティア活動と災害ボランティアセンター」 高知県ボランティア・NPOセンター 所 長 半田 雅典 ○訓練説明・デモンストレーション ○模擬訓練「災害ボランティアセンターをどう運営するか!？」 【進行】高知県ボランティア・NPOセンター 所 長 半田 雅典 ○質疑応答・ディスカッション	31名
【西部会場】 2008年10月6日(月) 13:00～17:00 ふるさと総合センター (黒潮町)1F大ホール	○基調講演「災害ボランティア活動と災害ボランティアセンター」 特定非営利活動法人NPO高知市民会議 理事長 山崎水紀夫氏 ○訓練説明・デモンストレーション ○模擬訓練「災害ボランティアセンターをどう運営するか!？」 【助言者】特定非営利活動法人NPO高知市民会議 理事長 山崎水紀夫氏 【進行】高知県ボランティア・NPOセンター 所 長 半田 雅典 ○質疑応答・ディスカッション	84名

【中央会場】 2008年10月14日(火) 13:00～17:00 高知市保健福祉センター 3F大ホール	○基調講演「災害ボランティア活動と災害ボランティアセンター」 特定非営利活動法人NPO高知市民会議 理事長 山崎水紀夫氏 ○訓練説明・デモンストレーション ○模擬訓練「災害ボランティアセンターをどう運営するか!？」 【助言者】 特定非営利活動法人NPO高知市民会議 理事長 山崎水紀夫氏 【進行】 高知県ボランティア・NPOセンター 所 長 半田 雅典 ○質疑応答・ディスカッション	63名
3 回 開 催		178名



模擬訓練において、多くの活動希望者に対応するボランティア受付所

④災害ボランティアコーディネーター実践講座の開催

災害ボランティアセンター運営の中核となることが予想されるスタッフを対象に、災害ボランティアセンターにおけるコーディネート業務に関する知識やノウハウ等を習得する実践講座を、2日間にわたり開催しました。

被災地での支援活動経験の豊富な講師を2名県外から招き、講義やワークショップを通じて、災害ボランティアセンターの立上げや組織づくり、被災地のニーズを的確に掴む手法のほか、コーディネーターに求められる姿勢等を学びました。

【開催日時】【初 日】2009年1月28日(水) 10:00～17:00

【2日目】2009年1月29日(木) 9:30～15:30

【会 場】県立ふくし交流プラザ 5F研修室A

主 な 内 容		参加者数
初 日	○オープニング討論「災害ボランティアコーディネーターの役割とは」 【パネリスト】 特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏【愛知】 みやぎボランティア総合センター 所 長 北川 進氏【宮城】 特定非営利活動法人NPO高知市民会議 理事長 山崎水紀夫氏 【進行】 高知県ボランティア・NPOセンター 所 長 半田 雅典 ≪テーマ①「災害ボランティアセンターの立上げ・組織づくり」≫ ○講義「大規模災害発生!その時コーディネーターはどう動く」 【講師】 みやぎボランティア総合センター 所 長 北川 進氏【宮城】 ○グループ討議「災害ボランティアセンターを円滑に立上げるためには」	27名

	○グループごとの発表・講師からの助言を交えた全体討論 〔助言者〕 特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏【愛知】 みやぎボランティア総合センター 所 長 北川 進氏【宮城】 特定非営利活動法人NPO高知市民会議 理事長 山崎水紀夫氏 〔進行〕高知県ボランティア・NPOセンター 所 長 半田 雅典 ○講義「災害ボランティアセンター運営に係る資金・モノ・情報」 〔講師〕特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏【愛知】 ○質疑応答	
2 日 目	《テーマ②「被災地のニーズ発掘とプログラム開発」》 ○講義「被災地の暮らしを支えるために、コーディネーターはどう動く」 〔講師〕特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏【愛知】 ○グループ討議「被災地住民のニーズを的確に掴むためには」 ○グループごとの発表・講師からの助言を交えた全体討論 〔助言者〕 特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏【愛知】 みやぎボランティア総合センター 所 長 北川 進氏【宮城】 特定非営利活動法人NPO高知市民会議 理事長 山崎水紀夫氏 〔進行〕高知県ボランティア・NPOセンター 所 長 半田 雅典 ○まとめの討論「災害時の支援を意識した日常時の活動とは」 〔パネリスト〕 特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏【愛知】 みやぎボランティア総合センター 所 長 北川 進氏【宮城】 特定非営利活動法人NPO高知市民会議 理事長 山崎水紀夫氏 〔進行〕高知県ボランティア・NPOセンター 所 長 半田 雅典	26名

〔参加者実人数〕30名



2日間の学びを全員で共有したまとめの討論

災害復興まとめ役養成
ボランティア講座に40人
高知市

南海地震など大規模災害時のボランティア拠点となる「災害ボランティアセンター」の養成講座が二十八日から高知市朝倉戊の県立ふくし交流プラザで始まり、県内のNPO職員ら約四十人が、ボランティア拠点の設置方法や運営の心構えなどを学んだ。

県ボランティア・NPOセンター（半田雅典所長）の主催。同センターは、ボランティアの北川進所長らが、

「災害時のボランティアセンター運営などについて話し合った」（高知市の県立ふくし交流プラザ）

センター設置の判断基準や心構えなどノウハウを指導した。参加者は市町村内でセンター立ち上げに協力してもらえそうな団体を書き出したり、事前に準備できることなどについて集団討論。「どこに設置するか」「住民に理解してもらえる広報を」など活発に意見を出し合った。二十九日は住民のニーズ把握の方法などを学ぶ。

（浜田佳奈）



2009年1月29日付高知新聞朝刊
（高知新聞社提供）

災害ボランティアセンター等体制づくり検討委員会委員名簿

（2008年度は3回開催）

〔任期／2007年6月1日～2009年3月31日〕

	所 属 団 体 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	特定非営利活動法人NPO高知市民会議	理事長	山 崎 水紀夫
副委員長	高知大学	農学部教授	大 年 邦 雄
委 員	社会福祉法人高知市社会福祉協議会	地域福祉係長	中 西 弘 行
	社会福祉法人安芸市社会福祉協議会	事務局長	安 芸 忠 幸
	日本赤十字社高知県支部	事業推進課長	柚 村 誠
	特定非営利活動法人高知県西部NPO支援ネットワーク	副理事長	八 木 雅 昭
	災害ボランティアグループ「プロジェクトV」	代表	橋 本 達 広
	社団法人高知青年会議所	理事長 ※2009年1月に交代	中 村 彰 宏 高 野 一 郎

(4) 福祉教育・ボランティア学習の推進

地域と学校が連携した福祉教育・ボランティア学習を推進するためのモデル地域の支援を行ったほか、学習プログラムづくりに関する研修会を開催しました。

なお、これらの事業は、学校、教育委員会、社会福祉協議会、NPOなどの関係者でつくる「福祉教育・ボランティア学習推進委員会」とともに、事業企画や展開方法の協議、評価を行いました。

①福祉教育・ボランティア学習プログラムづくり研修会の開催

福祉教育・ボランティア学習のねらいを吟味した効果的な体験的・実践的学習のプログラムのあり方を学び、学校の「総合的な学習の時間」等の実践に活かせるプログラムを検討することを目的として「福祉教育・ボランティア学習プログラムづくり研修会」を開催しました。

この研修会は、学校教員等の教育関係者と社会福祉協議会職員等の福祉・ボランティア関係者を対象とし、連携によるプログラムづくりや実践の必要性も伝えるものとしています。

なお、開催にあたっては、高知県教育センターと共催で行いました。

【高知県教育センターと共催】

日時・会場	主 な 内 容	参加者数
2008年8月4日(月) 9:20~16:30 ちばさんセンター 5F第3研修室	○事例発表「福祉教育・ボランティア学習の取り組み」 南国市立後免野田小学校 教諭 福岡 裕人氏 土佐町立土佐町中学校 教諭 中内 佐穂氏 ○講演「福祉教育・ボランティア学習のプログラムのあり方」 日本福祉大学 社会福祉学部 准教授 原田 正樹氏【愛知】 ○ワークショップ「子どもたちの生きるチカラを育むプログラムづくり」 [進 行] 高知県ボランティア・NPOセンター 所長 半田 雅典 [助言者] 日本福祉大学 社会福祉学部 准教授 原田 正樹氏【愛知】	28名



各グループで作成したプログラムを講評

②地域連携による福祉教育・ボランティア学習ステップアップ事業（助成事業）の実施

地域と学校の連携を強化し、子どもの福祉やボランティアの学びをすすめることを目的とした「地域連携による福祉教育・ボランティア学習ステップアップ事業」を実施し、北川村での実践活動を支援しました。

【事業助成先】 社会福祉法人北川村社会福祉協議会

〔主な事業内容〕

- 社会福祉協議会や学校、地域団体等による推進委員会の開催
- 地域と学校が連携した福祉教育・ボランティア学習の実践
- 地域と学校が連携して子どもを支援する必要性を啓発する講演会の開催

なお、室戸市佐喜浜地区における「福祉教育・ボランティア学習地域推進事業」についても、最終年度の取組みを支援しています。

福祉教育・ボランティア学習推進委員会委員名簿

(2008年度は、2回開催)

〔任期／2007年4月1日～2009年3月31日〕

	団 体 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	高知市立高知商業高等学校	教頭	岡 崎 伸 二
副委員長	高知女子大学	社会福祉学部助教	新 藤 こずえ
委 員	いの町立伊野南小学校	教諭	中 野 博 文
	香美市立大柘中学校	教諭	矢 田 幸 嗣
	社会福祉法人日高村社会福祉協議会	主監	浜 永 鈴 美
	社会福祉法人南国市社会福祉協議会	地域福祉コーディネーター	川 竹 康 寛
	社会福祉法人津野町社会福祉協議会	福祉活動専門員	田 上 昌 代
	社会福祉法人しまんと町社会福祉協議会	地域福祉課長	樋 口 益 也
	高知県教育委員会生涯学習課	チーフ（生涯企画担当）	大 原 信 男
		福祉教育推進校校長OB	岡 林 章 二
	ボランティアサークル「ルーモ」	メンバー	江 崎 瑞 枝

3. 各団体の事業への協力

①学習会等への講師派遣

各団体が主催するボランティア・NPO関係の学習会等の講師として事務局スタッフを派遣しました。

日 時／会 場	講 座 名〔主催団体〕	依頼テーマ
2008年4月21日(月) 高知県庁北庁舎	高知県地域支援企画員研修 〔主催／高知県政策企画部地域づくり支援課〕	NPOの活動等について（講義）
2008年6月17日(火) 高知工科大学	高知工科大学「まちづくり計画」授業 〔主催／高知工科大学〕	NPOとは何か（講義）
2008年7月5日(土) 佐喜浜生活改善センター	NPO法人の勉強会 〔主催／佐喜浜に道の駅を創る会〕	NPO法人の勉強会（講義）
2008年7月10日(木) 芸西村生涯学習館	元気応援隊教室 〔主催／芸西村役場〕	ボランティアについて（講義）
2008年7月19日(土) 雇用・能力開発機構高知センター	職業生活設計セミナー 〔主催／高知県雇用開発協会〕	ボランティアの魅力と活動の選び方（講義）
2008年7月22日(火) 室戸市室戸岬公民館	室戸岬を元気にする会 〔主催／室戸岬を元気にする会〕	ボランティア活動について（講義）
2008年8月5日(火) 高知県職員能力開発センター	内閣府・公共サービス改革に関する地方での 意見交換会〔主催／高知県総務部行政管理課〕	アウトソーシング業務の受託内容 について（情報提供）
2008年8月6日(水) 高知市南部健康福祉センター	夏季フォーラム「福祉体験学習の意義」 〔主催／潮江地区小中連携教育研究会等〕	福祉体験学習について （体験学習とグループワーク進行）
2008年8月7日(木) 高知女子大学	人権教育セミナー「高齢者と人権」講座 〔主催／高知県心の教育センター〕	高齢者の人権授業で生かせるプログラム （ミニトーク・ワークショップ進行）
2008年8月19日(火) 高知市潮江市民図書館	高知市潮江地区民生児童委員協議会研修会 〔主催／潮江民生児童委員協議会〕	災害発生時の民生委員の役割 （講義）
2008年9月24日(水) 高知女子大学	高知女子大学集中講義「NPO論」 〔主催／高知女子大学文化学部〕	NPO論 （講義及びワークショップ進行）
2008年10月31日(金) 津野町総合保健福祉センター	災害ボランティア活動講演会 〔主催／津野町ボランティア連絡協議会等〕	災害ボランティア活動と災害ボラ ンティアセンター（講義）
2008年11月12日(水) プラザ八王子	災害ボランティアセンター模擬訓練 〔主催／香美市社会福祉協議会〕	災害ボランティア活動と災害ボラ ンティアセンター （講義・ワークショップ進行）
2008年12月16日(火)～18日(木) 新霞が関ビル	災害ボランティアセンター運営支援者研修 〔主催／全国社会福祉協議会〕	災害ボランティアセンター運営支 援者研修（ファシリテーター）
2008年12月18日(木) 伊野商業高等学校	総合的な学習の時間 〔主催／高知県立伊野商業高等学校〕	アイマスク体験（体験学習進行）

2008年12月20日(土) 男女共同参画センターソーレ	～自分を愉しむ～サクセスフル・エイジング 〔主催／こうち男女共同参画ポレール〕	NPOとボランティア（講義）
2009年1月9日(金) 奈半利町町民会館	災害ボランティアセンター運営研修会 〔主催／安芸広域社会福祉協議会〕	災害ボランティア活動支援マニュアルについて（情報提供）
2009年1月13日(火) 四万十会館	市町村職員とNPOとの意見交換会 〔主催／高知県文化環境部県民生活・男女共同参画課〕	市町村とNPOの連携・協働について（意見交換会進行）
2009年2月7日(土) 高知県社会福祉センター NPO会議室	人と地域の勉強会 〔主催／人と地域の研究所〕	NPOは高知を変えられるか（講義）
2009年2月8日(日) 福岡県・ハピネスなかも	NPO・ボランティア講座in中間 〔主催／福岡県NPO・ボランティアセンター〕	組織力を磨く（講義・ワークショップ進行）
2009年2月23日(月) 高知市保健福祉センター	いきいき百歳体操大交流大会実行委員会 〔主催／高知市健康づくり課〕	NPOとは（講義）
2009年2月24日(火) 和歌山県・紀南文化会館	行政とNPOの出会いの場づくり事業in田辺 〔主催／田辺市市民活動センター等〕	行政・NPOの適切な協働とは（情報提供）
2009年2月25日(水) 南国市社会福祉センター	災害ボランティアセンター模擬訓練 〔主催／南国市社会福祉協議会〕	災害ボランティア活動と災害ボランティアセンター（講義・ワークショップ進行）
23学習会に派遣		

②委員会等への派遣

各団体が実施するボランティア・NPO関係の委員会へ事務局スタッフを派遣し、協力を行いました。

- ・高知県NPO地域社会づくりファンド運営委員会（主催／㈱四国銀行）
- ・公益信託高知市まちづくりファンド運営委員会（主催／㈱四国銀行）
- ・高知県社会貢献活動支援推進会議（主催／高知県文化環境部県民生活・男女共同参画課）
- ・高知県南海地震対策行動計画検討会（主催／高知県危機管理部地震・防災課）
- ・高知県再チャレンジ学習支援協議会（主催／高知県総務部業務改革推進室）
- ・高知県福祉基金助成金交付審査会（主催／財団法人高知県福祉基金）
- ・環境ホップ・ステップ・ジャンプ支援事業審査委員会（主催／環境活動支援センターえこらぼ）
- ・こうち男女共同参画社会づくり財団運営委員会（主催／財団法人こうち男女共同参画社会づくり財団）
- ・「こうち男女共同参画センター」受付業務等受託団体選定委員会
（主催／財団法人こうち男女共同参画社会づくり財団）
- ・災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（主催／社会福祉法人中央共同募金会）
- ・災害ボランティアセンター経験者会議（主催／社会福祉法人全国社会福祉協議会）
- ・防災ボランティア活動検討会（主催／内閣府）
- ・香南市ボランティアセンター運営委員会（主催／社会福祉法人香南市社会福祉協議会）

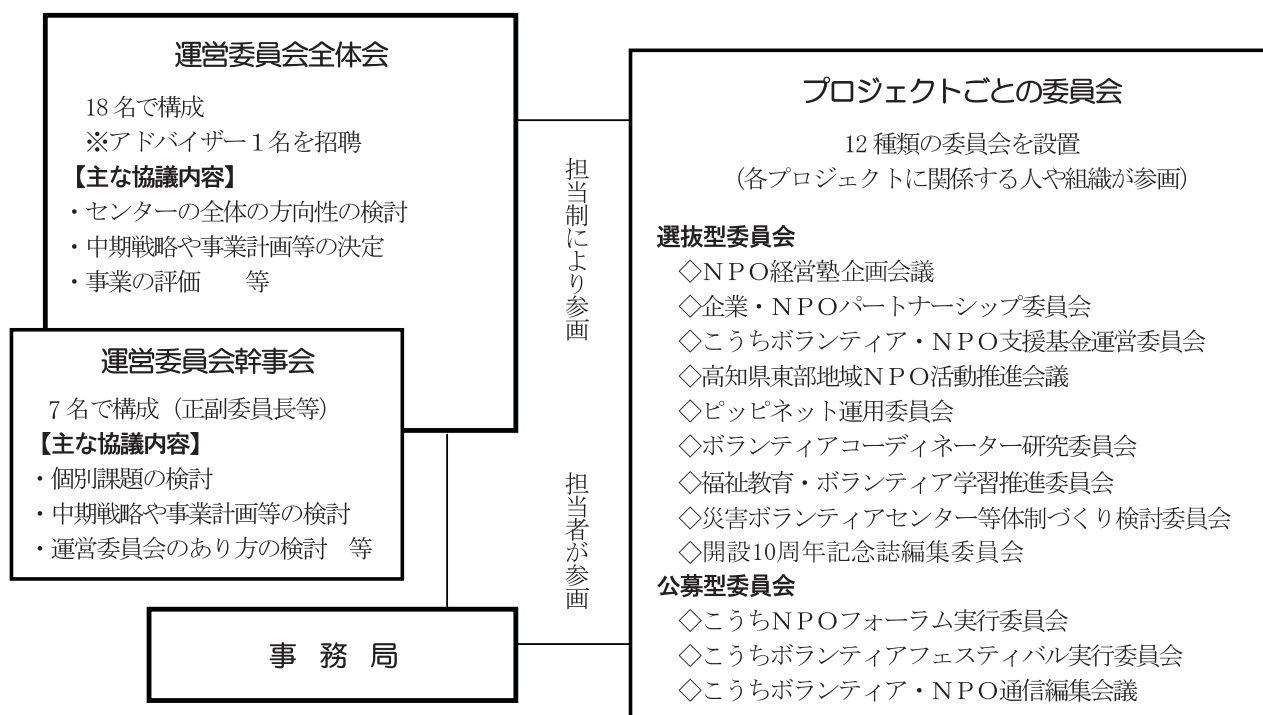
以上 13委員会に派遣

4. 運営委員会の開催

高知県ボランティア・NPOセンターの運営や具体的な事業展開等を効果的に行うため、ボランティア・NPO関係者18名の委員により構成する「運営委員会」の全体会、幹事会を通じて、定期的な協議を行いました。また、運営委員は、プロジェクトごとの委員会にも分担して参画いただき、各事業の企画、実施に協力をいただいています。

なお、センターのアドバイザーを、日本NPOセンターの田尻 佳史事務局長に依頼し、必要に応じ運営委員会全体会に参加いただいたほか、事業のアドバイスもいただきました。

〔運営委員会の体制〕



①全体会の開催

〔開催状況〕

日 時／会 場	主 な 協 議 内 容
【第35回】 2008年6月24日(火) 18:00～20:30 高知市市民活動サポートセンター 大会議室	・2008年度事業の進捗状況の報告及び情報共有 ・センター運営方法の改善・工夫に向けての検討 ・県域の中間支援組織らしい事業の検討 ・グループワーク（「NPOの成果に関する検証」の素材出し）
【第36回】 2008年9月11日(木) 18:00～20:30 高知市市民活動サポートセンター 大会議室	・2008年度事業の進捗状況の報告及び意見交換 ・NPOの成果に関する検証 ・県域の中間支援組織らしい事業及び2009年度事業計画の方向性に関する検討

【第37回】 2008年12月10日(水) 18:00～20:30 高知共済会館 3F 金鶏	・2008年度事業の進捗状況の報告及び意見交換 ・センター開設10周年記念誌の骨子案の検討 ・次期3ヵ年戦略（2010～2012年度）策定に向けての検討
【第38回】 2009年3月10日(火) 16:00～18:30 高知市市民活動サポートセンター 大会議室	・2008年度事業の振り返り・評価 ・2009年度事業計画及び運営委員会の体制に関する検討 ・次期3ヵ年戦略（2010～2012年度）策定に向けての検討
4 回 開 催	

②幹事会の開催

〔開催状況〕

日 時／会 場	主 な 協 議 内 容
【第41回】 2008年4月9日(水) 18:00～20:30 高知県社会福祉センター NPO会議室	・2008年度事業計画の確認及び進捗状況の報告 ・2008年度運営委員会で検討したい重点事項の方向性及びスケジュールの検討
【第42回】 2008年6月11日(水) 18:00～20:30 高知県社会福祉センター NPO会議室	・2008年度事業の進捗状況の報告及び意見交換 ・センター運営方法の改善・工夫の現状と今後の検討 ・県域の中間支援組織らしい事業の検討
【第43回】 2008年8月6日(水) 18:00～20:30 高知県社会福祉センター NPO会議室	・2008年度事業の進捗状況の報告及び意見交換 ・NPOの成果に関する検証 ・県域の中間支援組織らしい事業及び2009年度事業計画の方向性に関する検討
【第44回】 2008年10月21日(火) 18:00～20:30 高知県社会福祉センター NPO会議室	・2008年度事業の進捗状況の報告及び意見交換 ・NPOの成果に関する検証 ・県域の中間支援組織らしい事業及び次期3ヵ年戦略（2010～2012年度）策定に向けての検討
【第45回】 2008年12月4日(木) 18:00～20:30 高知市市民活動サポートセンター 大会議室	・2008年度事業の進捗状況の報告及び意見交換 ・開設10周年記念誌の骨子案の検討 ・次期3ヵ年戦略（2010～2012年度）策定に向けての検討

【第46回】 2009年2月4日(水) 18:00～20:30 高知県社会福祉センター NPO会議室	・2008年度事業の進捗状況の報告及び意見交換 ・2009年度事業計画及び運営委員会の体制に関する検討 ・次期3ヵ年戦略（2010～2012年度）策定に向けての検討
6 回 開 催	

③開設10周年記念誌編集委員会の開催

2009年10月でセンター開設10周年を迎えるにあたり、この10年間の歩みをまとめた記念誌を発行するために、「高知県ボランティア・NPOセンター開設10周年記念誌編集委員会」を設置しました。

センター開設からの10年における「ボランティア・NPOの成果と課題」や「センターの役割」を振り返るとともに次の10年を展望し、ボランティア・NPOやセンターの存在価値に関する広報啓発の促進につなげることや、さらなる活性化に向けて、関係者の想いを再び共有化し、支援組織としてのセンターの役割の強化につなげていくことを目的としています。

【開催状況】

日 時／会 場	主 な 協 議 内 容
【第1回】 2009年1月23日(金) 18:00～20:30 県立ふくし交流プラザ4F会議室	・骨子の確認 ・記念誌発行の予算に関する検討 ・原稿の具体的内容及び調査の実施に関する検討
【第2回】 2009年3月4日(水) 18:00～20:30 県立ふくし交流プラザ4F会議室	・原稿の具体的内容に関する検討 ・調査項目に関する検討
2 回 開 催	

高知県ボランティア・NPOセンター運営委員会委員名簿

〔任期／2007年4月1日～2009年3月31日〕

	氏 名	所 属	役 職 名	委員会・プロジェクト
委員長★	木 下 くみ子	高知 S G G 善意通訳クラブ	役員	全体調整 開設10周年記念誌編集委員会
副委員長★	山 崎 水紀夫	(特活) N P O 高知市民会議	理事長	N P O 高知市民会議連携調整 災害V C等体制づくり検討委員会 開設10周年記念誌編集委員会
副委員長★	八 木 雅 昭	(特活) 高知県西部NPO支援ネットワーク	副理事長	西部NPO支援ネットワーク連携調整 V・NPO支援基金運営委員会 災害V C等体制づくり検討委員会
副委員長★	上 田 健 作	高知大学	人文学部教授	こうちNPOフォーラム実行委員会 NPO経営塾企画会議 企業・NPOパートナーシップ委員会 開設10周年記念誌編集委員会
★	松 本 孝	あきネイチャー	役員	東部地域NPO活動推進会議
	坂 本 真由美	(特活) とさはちきんねっと	事務局長	ピッピネット運用委員会
★	安 芸 誠 一	(特活) Y A S U 海の駅クラブ	事務局長	東部地域NPO活動推進会議 NPO経営塾企画会議
	宮 田 由 紀	ハーモニーこうち	副代表	Vコーディネーター研究委員会
	内 田 洋 子	(特活) N P O 高知市民会議	専務理事	N P O 高知市民会議連携調整
	柿 本 英 児	(特活) れいほく活性化機構	事務局長	嶺北地域NPO連携調整
	樋 口 益 也	(社福) しまんと町社会福祉協議会	総務・地域課長	福祉教育・V学習推進委員会
	竹 島 直 孝	(社福) 高知市社会福祉協議会	主事	Vコーディネーター研究委員会
	岡 崎 伸 二	高知市立高知商業高等学校	教頭	福祉教育・V学習推進委員会
	松 永 健 二	高知大学	人文学部教授	V・NPO支援基金運営委員会
	大 谷 英 人	高知工科大学	工学部教授	V・NPO支援基金運営委員会
★	新 藤 こずえ	高知女子大学	社会福祉学部 助教	福祉教育・V学習推進委員会 開設10周年記念誌編集委員会
	矢 野 正 子	高知県経営者協会	総務課長	企業・NPOパートナーシップ委員会
	沖 定 久	(株)高知銀行	営業統括部 主任指導役	企業・NPOパートナーシップ委員会

★ 幹事

アドバイザー

〔任期／2007年4月1日～2009年3月31日〕

田 尻 佳 史	特定非営利活動法人日本NPOセンター	事務局長
---------	--------------------	------

事務局職員名簿

所長	半 田 雅 典	
チーフ	宮 川 哲	
主事	岡 本 真友美	
非常勤職員	岩 本 理 香	週4日勤務
事務職員	北 村 真 奈	
事務職員	武 田 真木子	2008年7月～
事務職員	野 村 公 世	2008年4月～6月 週3日勤務
研修生	坂 本 智 香	2008年4月～9月 高知県教育委員会より受入れ

県内NPOの10年

実践者は語る

1人目

NPO高知市民会議理事長
山崎 水紀夫さん(44)

トランプはNPO...
山崎水紀夫さん(44)は、NPO高知市民会議理事長。...

委託と協働 まだごちゃ混ぜ

「NPO活動に取り組み、人間的成長が著しい」と話す山崎さん(高知新聞記者)。

「NPO活動は、行政と連携して進める必要がある」と話す山崎さん。

「NPO活動は、行政と連携して進める必要がある」と話す山崎さん。

2008年12月2日付高知新聞朝刊
(高知新聞社提供)

県内NPOの10年

実践者は語る

2人目

高知こどもの図書館館長
大原 寿美さん(64)

「NPO活動は、行政と連携して進める必要がある」と話す大原さん。

託したい気持ち表して

「NPO活動は、行政と連携して進める必要がある」と話す大原さん。

「NPO活動は、行政と連携して進める必要がある」と話す大原さん。

2008年12月3日付高知新聞朝刊
(高知新聞社提供)

高知県ボランティア・NPOセンター事業レポート ～2008年度の取組み～

発行日 2009年3月31日

発 行 高知県ボランティア・NPOセンター

〒780-8567 高知市朝倉戊375-1

県立ふくし交流プラザ4F

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会内

T E L 088-850-9100 F A X 088-844-3852

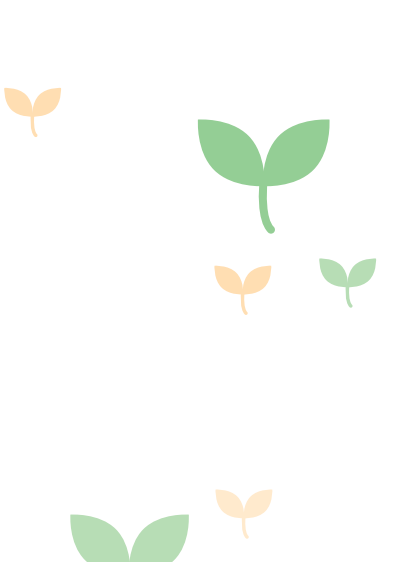
Eメール kvnc@pippikochi.or.jp

URL <http://www.pippikochi.or.jp/kennpo/>

業務時間 月曜日～金曜日 8:30～19:00

土曜日 8:30～17:30

印 刷 (有)西村謄写堂



Non-Profit Organization Volunteer



「高知県ボランティア・NPOセンター」は
元気な社会や地域づくりに向けて
ボランティア・NPOの活動に取り組んでいる人たちを
総合的にサポートする
「高知の元気応援基地」です。

